



MacBook Air 13インチ Mid 2013マイクロフォンの交換

マイクロフォンを交換するにはこのガイドをご利用ください。

作成者: Walter Galan



はじめに

マイクロフォンを交換するにはこのガイドをご利用ください。



ツール:

- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- T5トルクスドライバー (1)
- スパッジャー (1)



部品:

- MacBook Air 13" (Mid 2013 to 2017) Microphone (1)

手順 1 — 下部ケース



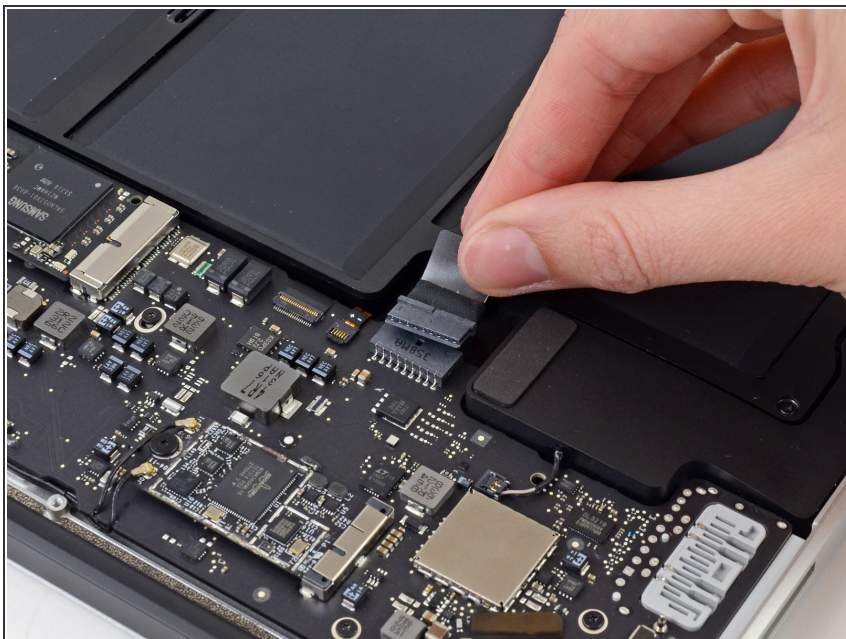
- ① 作業を始める前に、MacBookの電源を落として下さい。ディスプレイを閉じ柔らかい表面の上に置いてください。
- [P5ペンタローブドライバー](#)を使って、下部ケースをはずしてください。ネジは次の長さに分かります。
 - 9mm ネジ 2本
 - 2.6mm ネジ 8本

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、上に引っ張って下部ケースを本体から外します。
- 下部ケースを取り外して脇に置きます。

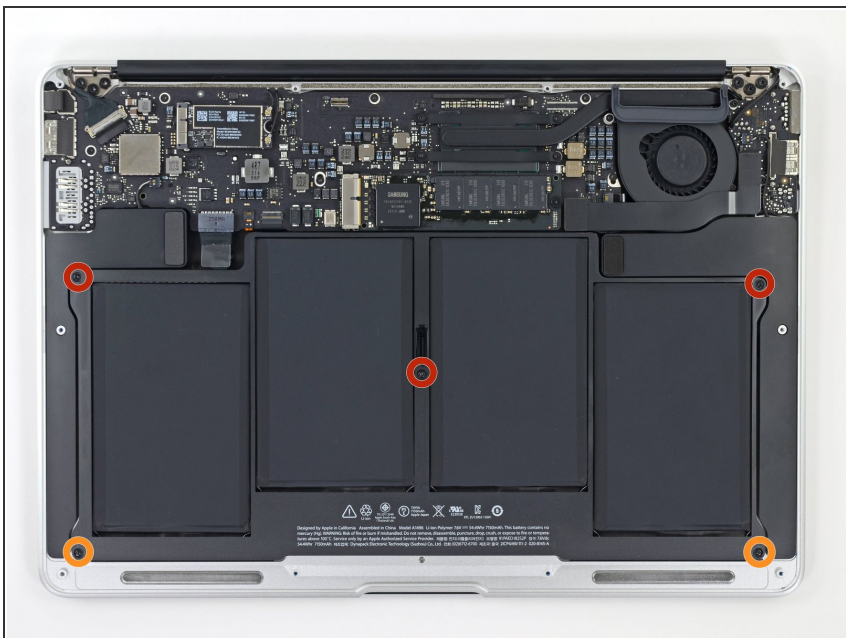
手順 3 — バッテリー



- バッテリーコネクタに付けられている透明なプラスチックのプルタブを掴みAir本体の前側に向かって引き、基盤からバッテリーを切り離します。

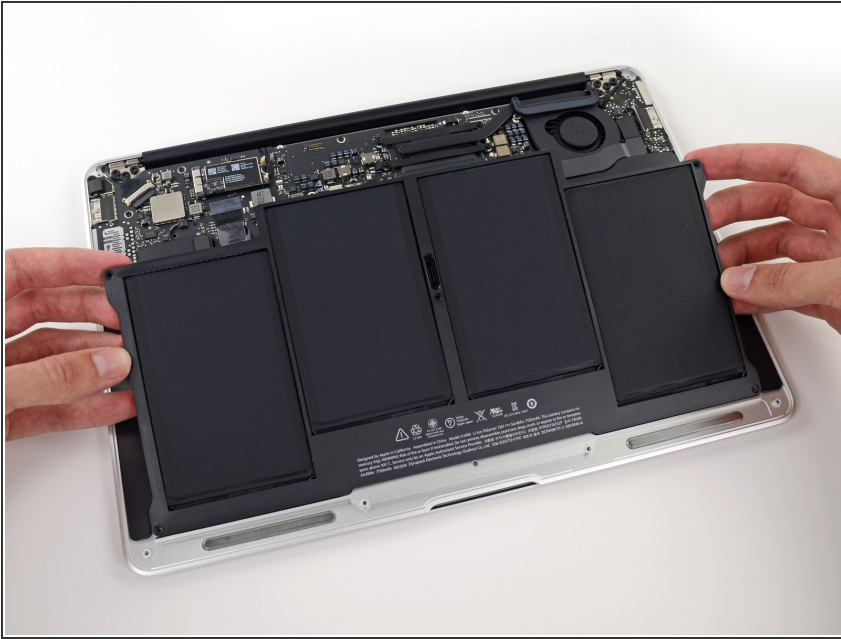
⚠ 切り離す際にコネクタを上方に持ち上げないで下さい。

手順 4



- バッテリーを上部ケースに固定している以下の5本のネジを外します：
 - 6.3 mm T5トルクスねじ 3本
 - 2.4 mm T5トルクスねじ 2本

手順 5



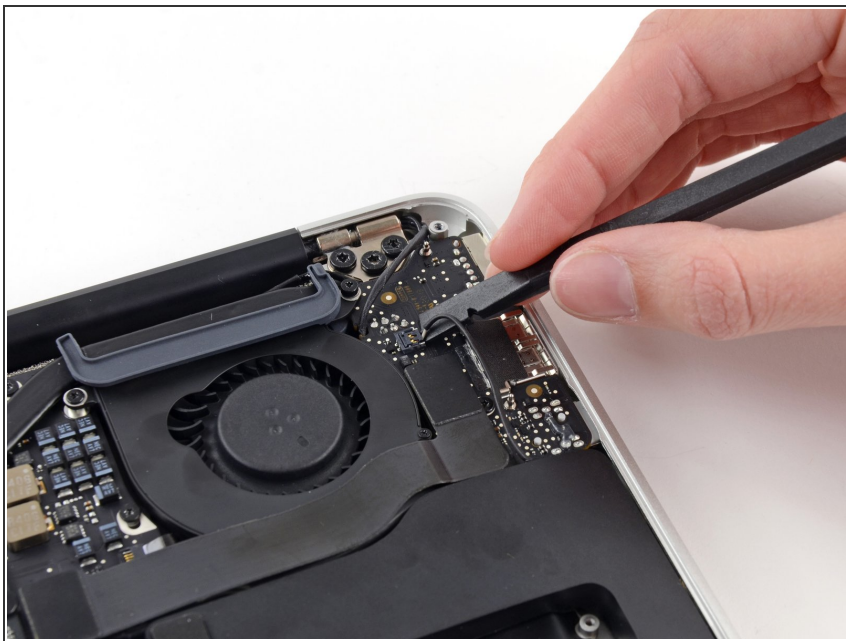
⚠ バッテリーを取り扱う際は、露出している4つのリチウムポリマー電池のセル部分を握ったり触ったりしないでください。

- バッテリーをロジックボードに近い上端から持ち上げ、上部ケースから取り外します。

★ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。

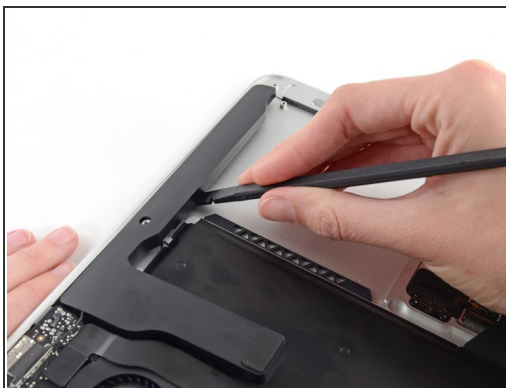
- 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。
- 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook ProのSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

手順 6 — 左側スピーカー



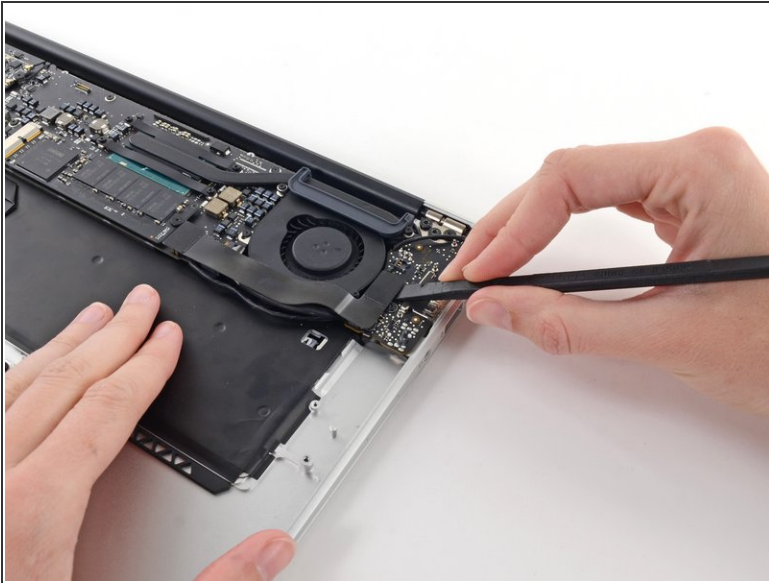
- スパッジャーの平面側先端を使って、I/Oボード上のソケットから左側スピーカーのケーブルコネクタを跳ね上げて外します。
- ⓘ ワイヤの下から接続を外してください。

手順 7



- スパッジャーの平面側先端を使って、上部ケースに左側スピーカーを固定している接着剤から解放します。
- 上部ケースから左側スピーカーを取り出します。

手順 8 — マイクロフォン



- スパッツァーのフラットエンドを使用して、I/OボードケーブルコネクタをI/Oボードのソケットから跳ね上げて外します。
- ① I/Oボードケーブルを取り外す必要はありませんが、作業の邪魔にならないように曲げてください。
- ファン上部に固定された接着剤からI/Oボードケーブルを慎重に剥がしますが、完全に外さないでください。

手順 9

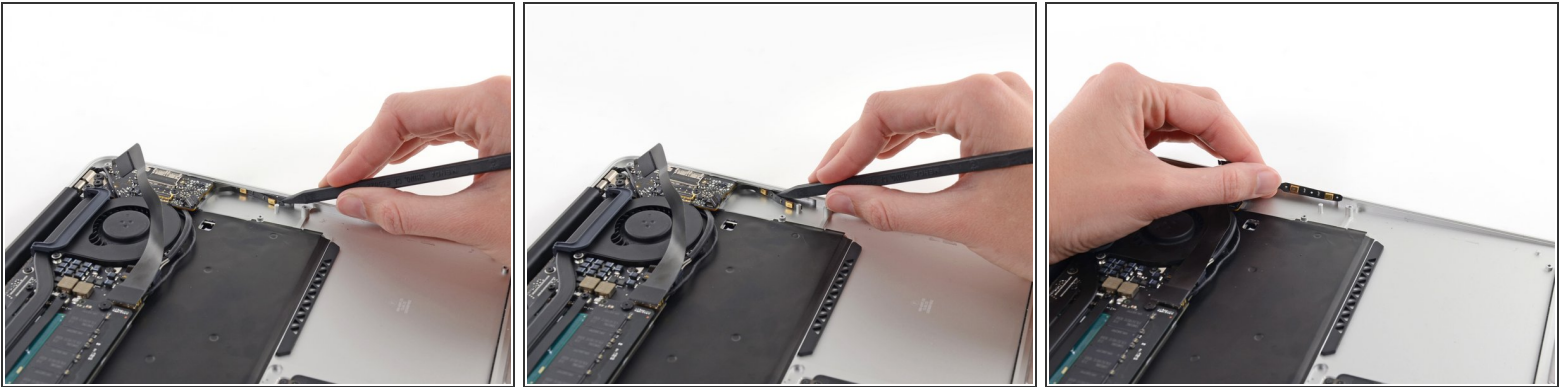


- スパジヤーの先端を使って、マイクロフォンのリボンケーブルZIFソケット上の固定フラップを丁寧に跳ね上げて外します。

⚠ ソケット自体ではなく、保持フラップを裏返していることを確認してください。

- マイクロフォンリボンケーブルをI/Oボードのソケットからまっすぐ、丁寧に押し出します。

手順 10



- スパジヤーの先端を使って、上部ケースの左側につけられた接着剤からマイクロフォンを解放します。
- 上部ケースからマイクロフォンを取り出します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。